

長崎近代医学史パスファインダーの作成

松村 悠子

長崎大学附属図書館医学分館

1. はじめに

長崎は日本における近代医学発祥の地とされており、本学医学分館には近代医学史に関する学内外からのレファレンス問い合わせが多い。そこで長崎を中心とした近代医学史に関する図書や学術論文を収集し、パスファインダーを作成する。

2. 作成の経緯

本学医学分館には、学内外からの医学史に関する問い合わせが多く、医学部のカリキュラムにも医学史を取り上げた授業がある。そのため、職員のスキルアップおよび利用者への便宜を図るため、筆者が自己目標としてパスファインダーの作成を挙げた。

3. 作成方法

まずは実際のレファレンス業務で使用頻度の高かった資料をリストアップすることから始めたが、網羅的な内容ではなかったため、他館のパスファインダーの実例および作成ガイドを参考に以下に挙げるツールを使用して資料を収集した。

NDL-OPAC	http://opac.ndl.go.jp/
長崎大学附属図書館蔵書検索	http://opac.lb.nagasaki-u.ac.jp/opac/
Webcat Plus	http://webcatplus.nii.ac.jp/
Amazon.co.jp	http://www.amazon.co.jp/
CiNii	http://ci.nii.ac.jp/
EndNoteWeb	http://www.myendnoteweb.com/

4. 参考文献

- ・鹿島みづき, 山口純代, 小嶋智美著, 愛知淑徳大学図書館インターネット情報資源担当編, パスファインダー・LCSH・メタデータの理解と実践: 図書館員のための主題検索ツール作成ガイド, 紀伊國屋書店, 2005.2, 175p
- ・千葉大学附属図書館, 授業資料ナビゲータ(PathFinder), <http://www.ll.chiba-u.ac.jp/pathfinder/> (参照 2011-5-27)
- ・市川美智子, 事例報告 図書館パスファインダー作成報告とその可能性, 医学図書館 53(1), 55-59, 2006-03
- ・長崎大学附属図書館参考調査担当, パスファインダー (情報探索の道しるべ) の作成法, <http://hdl.handle.net/10069/6780> (参照 2011-5-27)